



# みえ県議会だより



多度峡天然プール(桑名市)

発行／三重県議会 編集／三重県議会広聴広報会議

「みえ県議会だより」に関するご意見・ご感想をお寄せください。

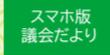
〒514-8570 津市広明町13 TEL 059 (224) 2877

FAX 059 (229) 1931 MAIL gikaik@pref.mie.lg.jp

URL <https://www.pref.mie.lg.jp/KENGIKAI/>

URL <https://www.gijiroku.jp/mie/> (スマホ版)

URL <https://www.facebook.com/miepref.gikai> (Facebook)



## ～令和7年度補正予算などについて議論～ 令和7年三重県議会定例会 6月定例会会議

米国の関税措置による影響が懸念される中小企業・農水産業者への支援、エネルギー価格の負担軽減等に対応するための補正予算のほか、児童虐待防止対策を強化するための子どもを虐待から守る条例の一部を改正する条例案等を審議・可決しました。

本号の主な内容

- 1面……………特別委員会の活動、審議結果と主な開催実績、三重県議会定例会 今後の日程(予定)
- 2面～3面……一般質問、用語解説
- 4面……………行政部門別常任委員会の調査活動

## 特別委員会の活動

### 伊勢茶の振興に関する条例策定調査特別委員会

伊勢茶の振興に関する条例の策定に向け、調査・検討を行います。

#### 【調査の概要】

本委員会では、伊勢茶の消費の拡大に向けた調査や、他自治体におけるお茶の振興に関する条例、施策等の調査を行った上で、これらの調査を踏まえ、伊勢茶の振興に関する条例案の検討をしています。これまでに、県の関係部局や参考人から、伊勢茶の普及拡大に関する取り組みなどについて聴き取りを行うとともに、関係法令等について調査を行いました。また、県内の伊勢茶の普及に関する取り組みや他県のお茶の振興に関する条例、施策等について現地調査も行いました。今後は、それらの調査から得られた知見を生かしながら、委員会で活発な議論を行い、条例の策定を目指していきます。



度会町長から度会町の伊勢茶普及の取り組み等について聴き取り

### 豊かで美しい三重の海づくり調査特別委員会

海洋環境の変化など本県を取り巻く厳しい状況を踏まえ、全国豊かな海づくり大会の開催を契機として、豊かで美しい三重の海づくりの推進について調査を行っています。5月29日に開催した委員会では、委員会の活動計画について協議しました。また、6月25日に開催した委員会では、執行部からの聴き取りを行い、今後の委員会での調査に向けて、参考人招致について協議を行いました。



南伊勢町でのアオサ養殖の様子

#### 重点調査項目

以下の事項について、重点的に調査します。

- 伊勢湾の水質総量規制の在り方および三重県沿岸の水質の在り方について
- 三重県沿岸海域における漁場づくりについて
- 海業の振興支援を含めた観光資源としての海域の活用方策について
- 豊かな海づくりに資する森林の適切な管理の在り方について

## 審議結果と主な開催実績(6月定例会会議)

### 審議結果

#### 可決した議案

##### 予算

○ 令和7年度三重県一般会計補正予算(第2号) ほか1件

##### 条例

○ 職員等の旅費に関する条例及び知事及び副知事の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例案 ほか11件

##### その他議案

○ 工事請負契約について ほか6件

##### 人事案件(同意)

○ 公安委員会委員の選任につき同意を得るについて ほか2件

#### 採択した請願

○ 四日市市食肉センター・食肉地方卸売市場の早期建て替えについて

#### 可決した意見書案

○ 地方財政の充実及び強化を求める意見書案

#### 可決した決議案

○ 北朝鮮による拉致被害者の早急な全員即時一括帰国を求める決議案

### 開催実績

#### 6月

3日 本会議

議案18件上程

6日 本会議

議案に関する質疑(2人)

9日 伊勢茶の振興に関する条例策定調査特別委員会

条例素案の検討について

10日 本会議

一般質問(4人)

12日 本会議

一般質問(5人)、議案3件上程

16日 本会議

一般質問(3人)

18日、19日、20日、23日

各常任委員会・分科会

議案等の審査、所管事項の調査

25日 豊かで美しい三重の海づくり調査特別委員会

執行部からの聴取 ほか

26日 予算決算常任委員会

議案の審査、所管事項の調査

伊勢茶の振興に関する条例策定調査特別委員会

条例素案の検討について

30日 本会議

議案21件可決、請願1件採択、意見書案1件上程・可決、決議案1件上程・可決、人事同意議案3件上程・同意

※この他にも、さまざまな会議を開催しました

## 三重県議会定例会

### 今後の日程(予定)

9月から10月までの日程(予定)は次のとおりです。

#### 9月

16日 代表者会議

19日 議会運営委員会

25日 本会議(議案上程)

30日 本会議(代表質問・議案質疑)

#### 10月

2日 本会議(一般質問)

6日 本会議(一般質問)

8日 本会議(一般質問)

9日 予算決算常任委員会

10日 全員協議会

14日～17日

各常任委員会および分科会

20日 本会議(代表質問)

予算決算常任委員会

23日 代表者会議、議会運営委員会

24日 本会議(採決・議案上程)

予算決算常任委員会

27日 全員協議会

予算決算常任委員会

28日 予算決算常任委員会

31日 予算決算常任委員会(決算総括質疑)

この日程は、令和7年7月5日現在の予定です。最新の情報は、県議会ホームページの「議会の日程」でご覧いただけます。



TV テレビ中継  
 インターネット中継

議員別の賛否等の状況 (PDFファイル)



一般質問



**アサリ漁業の継続について**

のぐち ただし  
**野口 正 議員** 自由民主党/松阪市選出



**問** 気候変動や栄養塩類の減少、貧酸素水塊の発生などにより、水産物の漁獲量の減少が指摘されています。松阪市ではアサリが獲れない状況が続く、漁業者の経営継続が危ぶまれています。県では、アサリ資源が減少している要因をどう捉え、資源回復に向けどう取り組んでいくのか、お伺いします。

**答** アサリ漁獲量の減少要因は、干潟・浅場の減少、波浪による稚貝流出、貧栄養化等が複合的に関係していると考えています。このため、波浪から稚貝を守る、砕石を用いた浅場造成を進めるとともに、アサリの種苗生産技術の開発に取り組み、令和6年度に約40万個の稚貝を生産し、造成した浅場等に試験放流しました。この稚貝の漁獲量が資源回復の方向性の一つの目的になると考えており、今後も漁業者と連携し、資源回復に取り組めます。

その他の質問事項

- 市町の水道事業運営について
- 伝統工芸の現状について ほか



**5歳児健診導入の考え方**

ひら はた たけし  
**平畑 武 議員** 新政みえ/鈴鹿市選出



**問** 鈴鹿市では、子どもの在籍園で5歳児健診を行うことで、高い受診率を実現しており、3歳児健診では顕在化しなかった支援ニーズの把握、要支援判定の子どもへの早期支援につながっています。子どもに対する切れ目のない支援のための、5歳児健診導入について、県の考えをお伺いします。

**答** 県では、出産後から就学前までの切れ目のない健診の実施を目指し、法律上任意である5歳児健診が全市町で実施されるよう働きかけを行っています。市町からは、「健診実施のための人材確保・育成や健診後の幼児・保護者に対するフォローが課題」との意見がありましたので、市町の保健師を対象とした研修に新たに5歳児健診に必要なスキルを学ぶ内容を盛り込むほか、引き続き、専門家を派遣し助言を行うなど、支援していきます。

その他の質問事項

- 三重県カスタマーハラスメント防止条例（仮称）の制定
- 半導体関連産業の集積 ほか



**国道306号川崎庄内バイパスと鈴鹿亀山道路との接続について**

なが た たかひさ  
**長田 隆尚 議員** 草莽(そうもう)/亀山市選出



**問** 国道306号鈴鹿亀山道路は、鈴鹿四日市道路や新名神高速道路と接続する自動車専用道路です。その本線と、(仮称)川崎下庄線ICに接続する川崎庄内バイパスは、どのように事業を進めますか。また、川崎庄内バイパスは鈴鹿亀山道路と同時に全線開通を目指すのか、お伺いします。

**答** 川崎庄内バイパスは、これまでに道路予備設計、路線測量を実施し、令和7年度は地質調査を行い、今後は道路詳細設計、用地測量、用地買収、工事の順に進めます。加えて、鈴鹿亀山道路のアクセス道となるバイパスの一部と鈴鹿亀山道路を一体として、用地買収を進めます。周辺道路への影響の大きさを考慮し、川崎庄内バイパスと鈴鹿亀山道路の同時期の全線開通を目指しますが、部分開通となる場合は交通安全対策をしっかりと検討します。

その他の質問事項

- 関西本線の利用促進について
- リニア中央新幹線三重県駅について



**市町における個別避難計画作成の支援**

こばやし まさと  
**小林 正人 議員** 自民党県議団/鈴鹿市選出



**問** 市町における個別避難計画の作成は、努力義務である一方、医療・福祉だけではなく防災や地域の知識も必要になり、容易ではありません。避難に支援が必要な方を災害から守るために重要である個別避難計画の作成の浸透について、県がどのように関わり、支援していくのかお聞きします。

**答** 県では、市町の個別避難計画作成が円滑に進むよう、市町の医療・福祉担当者会議で協力を依頼するほか、市町と個別に意見交換を行い、課題に応じて助言を行うとともに、県内外の取り組み事例の共有や、市町が計画作成を団体に委託する際の補助金による支援も行っています。こうした取り組みにより、現在は全市町で計画作成に着手していますので、市町における計画作成が加速するよう、今後もきめ細かな支援を行います。

その他の質問事項

- 訪問看護の重要性について
- 障がい福祉サービスにおける管理者等の人材確保および育休等による減算対策について ほか



**大阪・関西万博開幕から2ヵ月が経過し、見えてきた課題と今後の取り組み**

いげ はら ひろき  
**荊原 広樹 議員** 新政みえ/名張市選出



**問** 大阪・関西万博の開幕から2ヵ月が経過し、多くの方が来場されています。関西パビリオン三重県ブースでは、今後もさまざまな展示が予定されていますが、これまでに見えてきた課題と、その課題に対して今後どのように取り組んでいくのか、お聞きします。

**答** 三重県ブースは、当初予想の2倍近い入場者数で大変盛況である一方、混雑回避・安全確保のため、ブース入り口「時のトンネル」で一時的に待機いただくケースがあります。待機中には、トンネル内の映像の紹介や観光PR等を行っています。また、関西パビリオンを運営する関西広域連合でも、パビリオンへの入場を待つ来場者に対する取り組みが検討されているため、この取り組みとも連携し、来場者の満足度が高まるよう、改善に努めます。

その他の質問事項

- インドネシア訪問の成果と今後の取り組み
- 県庁におけるウェルビーイングの取り組み ほか



**障がいのある生徒や保護者と企業をつなぐ取り組み**

やまうち みちあき  
**山内 道明 議員** 公明党/四日市市選出



**問** 特別支援学校卒業生の進路は、障がいの程度によって幅があり、将来に不安を抱く保護者も多く、より多くの進路情報が求められています。県は昨年、障がい者や保護者が企業と直接意見交換ができる企業説明会を実施しました。その成果や課題と、令和7年度の取り組みについてお聞きします。

**答** 昨年度初めて実施した障がい者向けの企業説明会では、参加者80名が企業担当者と熱心に意見交換しました。開催後、職場見学や実習につながった事例もあり、企業と参加者の双方から継続開催を望む声がありましたので、今年度は3カ所に拡大して開催するとともに、特別支援学校等の障がいのある生徒やその保護者も参加できるよう、教育委員会と連携を図ります。引き続き、障がい者と企業が相互理解を深める機会づくりに取り組めます。

その他の質問事項

- フェーズフリー<sup>5</sup>の視点で防災力の更なる向上を!
- 若者による平和創出への期待

### 一般質問



#### 全ての子どもの明日を支える力！ -三重県児童相談所の人財育成について-

なか せ こ はつ み

中瀬古 初美 議員 新政みえ/松阪市選出



**問** 児童相談所では、個々の事案が重く、児童虐待相談対応件数が高止まりするなど、業務が過大となっている中で、経験年数が5年未満の児童福祉司が7割を占めており、厳しい状況です。人材は財産です。経験年数の浅い職員の、人財育成の取り組みについて伺います。

**答** 児童相談所職員の専門性と組織対応力を高めるため、令和6年度に「三重県児童相談所職員人材育成計画」を策定し、経験年数に応じた階層別研修等を体系的に整理しました。また、職員自らが有識者を招いて研修を企画するなど、研修機会も拡大するほか、職員のスキルや知識を登録し、担当業務の範囲を超えて助言を行うサポート登録制度も導入しました。現場の意見を反映し、有識者からも助言を得て、今後も人材育成を進めます。

#### その他の質問事項

- 希望の海を未来へ！-三重県における海洋ごみ対策と自然環境保全-
- 安全と暮らしを守る道！-国道368号(仁柿峠バイパス)の早期整備に向けた取り組みについて-



#### 部活動の地域移行について

やま ざ き ひろし

山崎 博 議員 自由民主党/四日市市選出



**問** 学校の部活動は、生徒の自主性や連帯感を育み、教師との良好な関係を築く場です。教員の働き方改革等により、部活動の地域移行が進んでいますが、指導者確保等の課題のほか、部活動を重視する教員のやりがい低下も懸念されます。これらの課題に対する今後の取り組みをお尋ねします。

**答** 地域移行を進めるに当たっては、指導者の人材バンクの設置や県独自の補助金による市町への支援のほか、保護者負担の軽減等を国に要望しています。また、休日指導を希望する教員が地域クラブ等に携わることができるよう、「兼職兼業」許可の基準モデルを市町に示しており、18市町で81人が指導に当たっています。今後も、生徒と教員がより良い環境で地域クラブ等への携わり方を主体的に選択できるよう、取り組みを進めます。

#### その他の質問事項

- 能登半島地震の気づきについて
- 中小企業・小規模事業の施策支援について ほか



#### 「部落差別解消推進条例(仮称)」 制定の必要性

すぎ も と ゆ や

杉本 熊野 議員 新政みえ/津市選出



**問** 令和5年に県の教育公務員による部落差別事案が発生するなど、部落差別解消推進法の施行から約10年が経っても、差別が根強く残っています。部落差別をなくすという強い意志を示す、具体性と実効性のある「部落差別解消推進条例(仮称)」の制定が必要と考えます。知事の所見を伺います。

**答** 県では、部落差別の解消は県政の重大な課題であると認識し、「差別を解消し、人権が尊重される三重をつくる条例」に基づき啓発を続けてきましたが、差別事案は年間10件以上報告されており、減少していません。また、教育公務員が部落差別を行ったことも重く受け止めなければいけません。県から部落差別をなくすことを目指して、部落差別解消に特化した条例の制定を検討していきたいと考えています。

#### その他の質問事項

- 「三重県性暴力の根絶をめざす条例(仮称)」制定にむけて
- 地産地消の取り組みの現状と今後の推進について



#### 社会的養育推進に係る予防的支援ステージ における市町や施設との連携

まつ う ら けい こ

松浦 慶子 議員 自由民主党/多気郡選出



**問** 「三重県社会的養育推進計画(I期)」では、4つのステージから成る切れ目なく隙間のない支援の最初の段階として、予防的支援ステージを位置付けています。この段階での、県と市町や施設との連携について、こども家庭センターの設置状況も含め、現状と今後の取り組みを伺います。

**答** 予防的支援では、妊産婦や子育て家庭の負担や不安、孤立の解消が重要です。妊産婦等の相談に応じるこども家庭センターは23市町が設置しており、県では全市町での設置に向けた支援や、設置済み市町に対する人材育成に取り組んでいます。また、市町に助言を行う児童家庭支援センターを7カ所設置しているほか、市町と施設が連携した取り組みの横展開も行っており、引き続き市町や施設等の役割やニーズを踏まえた支援に取り組めます。

#### その他の質問事項

- パラアスリートの発掘・育成・強化活動支援について
- 世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の追加登録について ほか

### 用語解説 (2~3ページの「一般質問」に関するもの)

- ① 5歳児健診  
言語の理解能力や社会性が高まり、発達の特徴が見つかりやすいとされる5歳児を対象に行われる乳幼児健診です。主に身体の発育状況を確認する他の健診とは異なり、集団生活を営むうえで必要な社会性の発達についても確認を行います。
- ② 個別避難計画  
高齢者や障がい者など自ら避難することが困難な避難行動要支援者が、周囲の方々の支援を得ながら避難を行うために、氏名や住所、支援を実施する方、避難先等を明記した計画のことで、要支援者ごとに作成するものです。
- ③ 国道306号川崎庄内バイパス  
国道306号における安楽橋付近から鈴鹿市東庄内町内までの区間が、人家密集地域を通過し、道路線形が悪く、安全で円滑な交通に支障をきたしていたことから、令和2年度にバイパスとして事業化された、約3.2kmの区間のことです。

- ④ 鈴鹿亀山道路  
鈴鹿市街から亀山JCTに至る10.5kmの自動車専用道路のことです。この道路の整備により、新名神高速道路や東名阪自動車道、現在事業中の鈴鹿四日市道路と繋がり、東西軸の広域的な幹線道路ネットワークが形成されます。
- ⑤ フェーズフリー  
平常時と災害時の区別をなくし、日常生活の中で災害への備えを自然に取り入れる、という考え方のことです。
- ⑥ 社会的養育  
家庭への養育を支援することや保護者に監護させることが適当でない児童等を公的責任で社会的に養育し保護することです。
- ⑦ 部落差別解消推進法  
平成28年12月16日に施行された「部落差別の解消の推進に関する法律」のことです。



#### 伊勢志摩国立公園指定80周年

やま も と のり かず

山本 教和 議員 自由民主党/志摩市選出

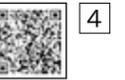


**問** 伊勢志摩国立公園は来年、80周年を迎えます。そのイベントの一つとして、帆船「日本丸」の伊勢志摩への寄港を望む声があり、検討が進められていると聞きます。帆船寄港の現在の進捗状況を含め、伊勢志摩国立公園指定80周年に対する知事の思いをお聞かせください。

**答** 伊勢志摩国立公園は、自然や食、観光などが融合した、自然と人工の調和がとれた国立公園です。伊勢志摩国立公園指定80周年記念事業において、子どもを含む多くの方に伊勢志摩国立公園の素晴らしさを実感してもらえよう、帆船「日本丸」の寄港に向けて、関係者と連携し調整を進めています。80周年をきっかけに伊勢志摩国立公園を見つめなおし、地域の方々の誇りとして将来に引き継がれていくことを心から願っています。

#### その他の質問事項

- 中東情勢について
- 防災と国民保護 ほか



## 行政部門別常任委員会の調査活動

県の各部局を六つの委員会で分担し、議案の審査や所管事項の調査を行っています。  
それぞれの委員会で「重点調査項目」を設定して調査活動が動き出しています。

### 総務地域連携交通常任委員会

#### 重点調査項目

- **行財政運営**：行財政改革の取り組みの進捗状況等について調査します。
- **DXの推進**：県庁等のデジタル化に向けた取り組みについて調査します。
- **地籍調査の推進**：地籍調査の進捗率向上に向けた取り組みについて調査します。
- **地域公共交通の取り組み**：持続可能な地域公共交通の確保に向けた取り組みについて調査します。
- **スポーツの推進**：地域スポーツの拡充など、スポーツの推進に向けた取り組みについて調査します。
- **移住の促進を含めた南部地域の振興**：南部地域の振興に向けた移住・定住支援等の取り組みについて調査します。



三重県移住フェアin大阪

### 環境生活農林水産常任委員会

#### 重点調査項目

- **ジェンダーギャップ解消の取り組みについて**：性別にかかわらず、誰もが家庭や仕事でも活躍できる環境づくりに向けた取り組みについて調査します。
- **気候変動対策について**：気候変動の緩和に向けた取り組みや気候変動に適応するための取り組みについて調査します。
- **米の安定供給について**：昨今の米を取り巻く状況や米の安定供給に向けた課題等について調査します。
- **地産地消の推進について**：県産農林水産物の活用等による地産地消の推進に向けた取り組みについて調査します。



県産農林水産物を活用して、地産地消を推進!

### 防災県土整備企業常任委員会

#### 重点調査項目

- **防災・減災対策について**：南海トラフ地震等あらゆる災害から県民の命や暮らしを守る取り組み、被災者支援の充実に向けた取り組み、災害に負けない強靱な県土づくりに向けた取り組み等について調査します。
- **道路・河川・港湾の整備について**：道路の整備、交通安全対策、河川の整備、河川堆積土砂の撤去、港湾の整備について調査します。
- **建設産業の活性化について**：建設業の担い手の確保、労働環境の改善、生産性の向上の取り組みと、これらの取り組みを支える企業の安定経営に向けた対応について調査します。
- **水道・工業用水道・下水道施設の老朽化対策について**：県営の水道および工業用水道ならびに下水道の施設の老朽化対策の推進について調査します。



令和6年12月に全線開通した新宮紀宝道路

### 政策企画雇用経済観光常任委員会

#### 重点調査項目

- **人口減少対策について**：県内における人口減少対策について、自然減対策、社会減対策の両面から、調査します。
- **人材確保対策について**：人口減少の進展に伴い生産年齢人口が大きく減少していく見通しの中、喫緊の課題である人材確保対策について調査します。
- **「ゼロエミッションみえ」プロジェクトについて**：カーボンニュートラルの実現に向けた取り組みを、産業・経済の発展につなげることを目的に立ち上げた「ゼロエミッションみえ」プロジェクトについて調査します。
- **産業振興について**：県内企業の経営基盤の強化と収益力の向上など、産業振興の取り組みについて調査します。
- **大規模イベント等を契機とした観光振興について**：大阪・関西万博の開催や第63回神宮式年遷宮など、大規模イベント等を契機とした観光振興について調査します。



「美し国みえ」ロゴマーク

美し国みえ  
UMASHIKUNI MIE

### 医療保健子ども福祉病院常任委員会

#### 重点調査項目

- **医療・介護の人材確保と働き方改革について**：医療・介護人材確保や働き方改革の取り組み等について調査します。
- **がん・糖尿病等生活習慣病の医療・介護連携について**：生活習慣病を患っても暮らし続けることのできる医療・介護分野の連携について調査します。
- **地域において子どもを産み育てられる体制の整備について**：妊娠・出産・子育てに関する切れ目のない支援の取り組み等について調査します。
- **子どもの声を聴き命と権利を守る取り組みについて**：子どもの声を聴き命と権利を守る取り組みについて調査します。
- **コロナ後も継続する感染症対策の実態について**：新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行してからも継続している感染症対策の実態について調査します。



介護ロボットを用いた介助

### 教育警察常任委員会

#### 重点調査項目

- **教職員の確保・働き方改革について**：教員の人材確保に苦慮していることから、教員不足およびその対策としての学校における働き方改革について調査します。
- **県立高等学校の活性化について**：県内中学校卒業生の減少が見込まれる中、子どもたちにとって魅力ある県立高等学校の在り方などについて調査します。
- **命を大切に教育について**：規範意識や自他の命の尊重、いじめを許さないといった「豊かな心」を育むための自己肯定感を涵養するための授業づくりをはじめ、命を大切に教育について調査します。
- **犯罪対策について**：特殊詐欺やSNS等に起因する犯罪をはじめ、犯罪対策について調査します。
- **地域における交番・駐在所の在り方について**：人口減少が進む中、これからの地域における交番・駐在所の在り方について調査します。



注意喚起動画をSNS広告で配信